



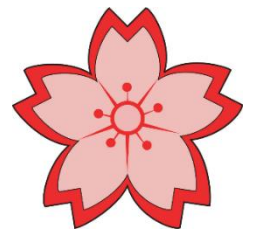
## 国公立大「総合型・学校推薦型選抜」28名合格

2/8～12に国公立大の共通テストを利用する学校推薦型入試の発表が行われ、今年度の「総合型・学校推薦型」の発表は終了となります。この結果、総合型、共通テストを利用しない学校推薦型入試と合わせて、28名の合格者を出しました。今年度の3学年は、クラス数が7クラスから6クラスへの減少した最初の学年ですが、昨年の21名を大きく上回る合格者数となりました。

国公立大入試は、2/25から、個別試験の「前期日程試験」が行われます。ここが、多くの受験生によって第一志望の大学となり、合格し、入学手続きをすれば、入試は終了となります。不合格の場合、出願していれば、3月の「中期日程・後期日程試験」まで入試は続いていくことになります。3年生全員の健闘を祈ります

現在までに本校生で合格が内定した国公立大学は、下表の通りで、受験結果は、以下の通りです

- 総合型 5名合格 / 5名受験 (合格率100%)
- 学校推薦型 (共通テストなし) 13名合格 / 29名受験 (合格率44.8%)
- 学校推薦型 (共通テストあり) 10名合格 / 13名受験 (合格率76.9%)
- 計 28名合格 / 47名受験 (合格率59.6%)



### ◎総合型 5名

大学	学部	学科	合格者数
福島大	理工	共生システム理工	1
	農	食農	2
宇都宮大	農	農業環境工	1
宮城大	食産	生物生産	1

### ◎学校推薦型 23名 \*印は「共通テストを利用する」入試

大学	学部・学類	学科	合格者数
福島大	人文社会	人間発達	5*
	人文社会	行政政策	1
	人文社会	経済経営	1
	理工	共生システム理工	1
福島県立医科大	看護	看護	1
	保健科学	臨床検査1 理学療法2 作業療法1	4
埼玉大	教養	教養	1
	教育	小学校コース 心理教育実践学	1*
新潟大	法	法	1
	教育	社会科教育専修	1*
	理	地質科学	1*
会津大	コンピュータ理工	コンピュータ理工	2
宮城大	事業構想	事業プランニング	1*
	食産	フードマネジメント	1*
高崎経済大	経済	経営	1



国公立大の一般選抜の可否は、言うまでもなく、「学力」により決まります。

一方、学力以外の要素も評価される「総合型・学校推薦選抜」は、朝日新聞の調査によれば、国公立大・私立大合わせて、50.7%を占めており、活用を検討することは重要です。その試験には、「調査書（3年間の「評定平均値」）」、「志願理由書」、「面接（教科の「口頭試問」）」、「小論文・総合問題（「英文読解や図表を含む現代文読解」）」、学校によっては「共通テスト」の得点が課されます。つまり、合格のためには、3年間の学習の成果に加えて、部活動実績、探究的活動やボランティア等の実績、専攻したい学問分野に関する専門知識などが必要となります。しかし、一般選抜に向けての勉強と平行して行うことになるため、学力増強のための大事な時期に、時間と労力を割くことになることは覚悟しておく必要があります。条件としては、自分の特性がこれらの入試方式に向いていることや、これらの試験と個別試験の入試方式に差異が少ないことが考えられます。しかし、入試の本流は「一般選抜」であるという視点は持つておいてください。

「推薦型・総合型選抜」を目指す生徒には、以下の点について、計画的に準備を進めておく必要があります。

(1) 3年間の「評定平均値」

特に、新3年生の前期試験は、非常に大切。新2年生は、1、2年生の成績が、その後変えられないことを肝に銘じておいてください。

(2) 「部活動」、「探究活動」、「ボランティア活動」などの「活動実績」

(3) オープンキャンパスや大学説明会でも情報収集

(4) 英語外部検定試験の実績

3年夏までに「英検2級レベル」に達していることは大きなプラスです。



参考までに2/13までに、総合型・学校推薦型で2名以上合格が内定している私立大学、短期大学、専門学校は、下表の通りです。

郡山女子大	2	日本大(工)	3	白鷗大	4	駒澤大	2
明治学院大	2	大東文化大	3	東北福祉大	3	東京農業大	2
上武大	2	国際医療福祉大	2	武蔵野大	2		
会津大短大部	2	太田看護	3	ポラリス保健看護	2	国際ビジネス公務員大	2



## 3月を上手く乗り切ろう

新3年生にとって、3月の過ごし方は非常に重要です。高校入試に伴う休業日や春季休業を利用し、大学受験へ向けた具体的な学習を行いましょ。課題の終えることは勿論、そこに何をプラスするか考え行動してください。高校2年間を振り返ることが必要で、得意教科を伸ばすのも良いですが、弱点補強に力を入れたいところです。繰り返しますが、行動力も学力の一つです。「やればできる」人は、言い換えれば「やらない」人かもしれません。そして、計画は、長期、中期、短期で立て、外部模擬試験等で修正を加えることが大切です。総合型・学校推薦型の検討もありますが、まずは、学力を高くし、選択の視点を高くしてください。「3年になってから」、「部活動を引退してから」では、全国のライバルに先んじることにはなりません。その動機付けとして、3/25(月)に、特別課外授業(河合塾講師)を実施しますので、積極的に参加してください。

新2年生についても、3月の比較的自由的な時間を、1年間の振り返りにあて、自主的な学習姿勢を確立する期間としてください。学習習慣がついていない場合は、まずは、毎日、一定時間、机に向かう時間を作ってください。スマホについても、近くに置かないなどの対策が必要かもしれません。

また、「共通テスト」は、すべての教科科目で、知識は勿論、深い理解力、素早い読解力、判断力が問われています。学問の基本は変わりませんが、長い文章や図表を短時間に読み、これまで学んだ知識を活用して判断するといった力が求められます。今後も、この出題傾向は続きますので、普段から、以上の心がけと学習法の工夫が必要です。

学習の成果を確認するために、春休み明けにはテストが予定されています。まずは、これらのテストを目標に、春の勉強に取り組んでください。

4/9(火) 校内実力テスト

4/13(土) 14(日) 3年生 進研記述模試(5教科)

5/25(土) 26(日) 3年生 進研マーク模試(5教科)